

## 2023年関東大学テニスリーグ 第1部校特別ルール

男女第1部校に関しては、「2023年関東大学テニスリーグ冊子」に加えて、以下の「第1部校特別ルール」を適応する。

### ・レスト

本年度の男女第1部校の対戦においては、レストを以下の通りとする。

試合時間 60 分以内：レスト 30 分

60 分以上 90 分以内：40 分

90 分以上：60 分

シングルのオーダー交換終了後、学連から速やかにシングルの開始時間を連絡するので、それをもとにコート選択権所有校がどこのコートにシングル何番が入るかを決め、学連のコートレフェリーに報告すること。

※進行上、レストの関係でシングル6、5、4の試合をシングルのオーダー交換後30分以内に開始できない場合は、シングル3、シングル2の試合が可能であればそちらの試合を優先的に入れる可能性がある。

また、始められる試合はシングルのオーダー交換 10 分後に開始する。

### ・王座出場権

優勝校及び準優勝校には、2023年度全日本大学対抗テニス王座決定試合の出場権が与えられる。

### ・オーダー交換用紙

オーダー交換の際、交換するオーダーの他に学連提出用のオーダーを用意し、式次第を行う学連役員に渡すこと。

※交換用または学連提出用のオーダー用紙のどちらか一方の紙が用意できていない場合、当該試合すべてを没収試合とする。

### ・結果報告

男女第1部校のコート選択権所有校のコートレフェリーは結果報告を義務とする。結果報告の方法については、メールフォームを使わないものとする。HPから一部校結果報告用紙を印刷の上持参し、必要事項を記入して本部まで届けること。

### ・ジャッジペーパーの管理

コート選択権所有校のコートレフェリーは、主審の使用するジャッジペーパーの管理を義務とする。コートレフェリーは主審に全試合のスコアをジャッジペーパーに記録させ、まとめて本部に提出すること。

ジャッジペーパーは、主務・コートレフェリー・質疑権所有者会議で配布する。また、最終試合終了後 30 分以内に本部に提出しなくてはならない。

#### ・トレーナー

・本部内にトレーナールームを設置し、日本テニス協会医事委員会派遣のオフィシャルトレーナーが常駐する。

原則MT0の際の診断はオフィシャルトレーナーが行うものとし、治療は自校トレーナーに依頼する場合もある。

#### ・コーチ登録

初日の試合開始前に、リーグ期間中ベンチコーチに入る可能性がある人の名前をすべてコーチ登録名簿に記入し学連本部に提出するものとする。

基本的にコーチ登録名簿を提出するのはこの1回でよい。

※追加などの変更がある場合は当日の試合開始前までに学連本部に報告すること。試合中に申請を行う場合は、その人は当該試合ではベンチに入ることはできず、次の対戦以降からベンチコーチに入ることを認める。

#### ・トイレットブレイク

トイレットブレイクの時間は朝の主務・コートレフェリー・質疑権所有者会議で決める。

#### ・使用コート

会場が第三者会場ではなくホームアウェーの場合は、コート選択権のある学校が会場を選ぶことができる。ホームで試合をしない場合は、相手校か外部コートを取り、学連に会場の詳細を連絡すること。詳しい内容は「2023年関東大学テニスリーグ冊子」12ページの「★使用コート」を参照すること。

#### ・試合進行

原則、男子は3面、女子は2面展開とする。ただし、男子4面以上、女子3面以上の指しを当方が出した場合は、それに従わなくてはならない。特に、女子に関して3面以上にする可能性がほぼ毎日ある。

男子で部員が16人未満、女子で13人未満の場合はレフェリーにその旨を伝え、考慮を申し出ることができる。その考慮とは、”男子4面以上、女子3面以上の展開に優先的にしない”という考慮である。ただし、進行上やむを得ない場合は、それらの展開を指示する。尚、この考慮はリーグ戦初日の試合開始前までに本部まで申し出ること。

#### ・試合当日の流れ

ホーム、アウェー、第三者校会場

① プラクティスは9時から9時40分まででコートは相手校と話し合っ決めて決める。

② 9時30分より主務・コートレフェリー・質疑権所有者会議を行う。コートレフェリー並びに質疑権所有者は原則参加とする。その際必ず、ネームタグを首に掛けておくこと。

③ 9時50分にオーダー交換を行う。オーダーは相手校提出用と学連提出用両方を用意すること。

#### ・応援について

声出し応援は可能。（有明だと苦情が入る可能性が高いため控えて行ってもら）  
歌応援は禁止とする。

#### ・ボールパーソン

各会場の天気予報において最高気温が 35 度以上の時、3 回連続してボールパーソンに入ることを禁止する。ダブルス後の 30 分休憩を挟んでも連続扱いとする。

ボールパーソン要因が最低、男子 3 人、女子 2 人いれば、ボールパーソンに入っていない試合があったとしても人数不足とは扱わない。

ボールパーソン要因が最低人数いるかどうかの確認は各大学に所属している学連を通して事前に報告をすること。

#### \*当日の注意事項\*

- ① 応援は近隣住民の方々の迷惑にならないよう、節度をもって控えめにすること。過度の応援に対しては、当連盟役員が直接注意する場合がある。
- ② カメラ・ビデオ撮影を希望の場合は、大会本部にてPRESS のカードを受け取ること。
- ③ 会場では各大学がゴミを持ち帰る。
- ④ 会場内での火気の使用、宿泊はできない。
- ⑤ ボール提供は各大学の折半とする。